

## 地域別市民意見交換会 ―ご意見と議会の考え方―

地域別意見交換会でいただいたご意見のうち、現時点で担当する委員会の考えは次のとおりです。

特に、スタートして2年目となる協働のまちづくりについては、活動などが進められているなかで、多くのご意見をいただきました。担当する文教産業委員会を中心に調査・研究を進めていますが、議員全員で情報を共有する中で今後課題解決に向けた提言を行う予定です。

また、いただいたご意見は市政全般にわたるため、下記のように委員会として取り組むもののほか、内容により市の担当部局に伝え対応を求めています。

委員会	テーマ	市民からの主なご意見	現時点での議会の考え方
総務厚生委員会	子育て支援	<p>少子化対策として、子どもを生み育てやすい環境づくりをして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが安心して遊べる公園の整備等、子育て環境の整備を</li> <li>支所地域の乳幼児健診のあり方を、出張受診等により改善を</li> <li>子どもの貧困対策として、学校給食費への補助制度等の創設を</li> <li>子どもの悩み相談への支援の充実を</li> </ul>	<p>子育て支援は、人口減少対策でもあり、高山市のみならず日本が抱える最重要課題です。</p> <p>これらの課題について、積極的に取り組んでいきます。公園の整備については、地域の保育園の活用や、公園の子どもにやさしい改修を。乳幼児健診のあり方については、医師の確保や移動への支援等を。また、貧困対策については、給食費の助成など経済的支援策の検討を。更に、相談支援の充実については、保健・福祉・教育が一体となって支援できるような体制強化について調査・研究を進めます。</p>
	高齢者福祉	<p>高齢化が益々進行していく中で、歳をとっても安心して暮らせるまちづくりをして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買い物・移動・雪おろし・災害時など、地域で支え合う社会の構築を</li> <li>高齢者の交通事故防止策を</li> <li>元気な高齢者が活躍できる場の確保を</li> <li>訪問診療・介護体制の確立を</li> </ul>	<p>市の高齢化率は30.8%であり、高齢化が進んでいる地域です。高齢者がいつまでも元気であること、いきいき暮らせることが求められています。</p> <p>そのためにも、地域医療の確保や介護予防（健康教室の推進や社会参加の促進、食の確保等）に力を入れるとともに、高齢者の働く場や社会参加の場の確保、各種団体や企業等による見守り支援体制の確立など、将来を見据えた必要な対策について調査・研究を進めます。</p>
	新火葬場建設	<p>早期建設に向け、候補地等の方向性を早急に示すべきである。</p>	<p>市は、これまでの選考方法等を白紙撤回し、新たに新火葬場建設検討委員会を設置し、基本構想や候補地案等の検討を進めています。</p> <p>これまでも段階ごとに市と協議等を行い、市民の皆様にご理解等を通じ報告してきました。</p> <p>議会としても、市民の十分な理解を得て早急な整備を行うよう引き続き調査・研究を進めます。</p>
	行財政	<p>限られた財源や積立金を地域活性化につながるよう有効に活用してほしい。</p>	<p>限られた財源の有効活用と財源確保に向けて、積立基金を活用した施策展開を進めることなどについて政策提言しており、取り組みが進むよう今後も注視していきます。</p>
	人口減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚しない男女が増加していることへの対策が必要である。</li> <li>まちなかの過疎化防止と限界集落対策として複数世帯同居の促進で地域の過疎化を防ぐべきである。</li> </ul>	<p>結婚については、本人や親など個人の思いが前面に出されることから、多くの方が必要とする施策について調査・研究を進めます。</p> <p>家族のあり方や三世帯同居の利点などを踏まえ、多世代同居の促進策について調査・研究を進めます。</p>
文教産業委員会	協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働のまちづくりにおける地域・市民・行政・町内会などの役割と位置付けがよくわからない。</li> <li>支援金が繰り越せないなど使いにくい。地域の環境整備の順位付けの対応が負担であり無理がある。</li> <li>高山地域は地区社教活動から脱却できない。専門知識のあるアドバイザーなどの人的支援の充実を求める。</li> </ul>	<p>平成27年、28年といただいた意見を踏まえ、先進市などの調査を進めるなかで、協働のまちづくりの市民の理解と意識醸成、条例制定による目的や役割の明確化、行政内部における体制づくり、人的・財政的支援のあり方、地域要望の対応などの課題について、年度内には意見をまとめて市に提言したいと考えています。</p>